

『伝統美と水の融合』をコンセプトに、水に浮かぶ“中之島”をイメージした空間へ
「リーガロイヤルホテル大阪 ヴィニェット コレクション」
4月1日（火）グランドオープン

乃村工藝社はエントランス・レセプション・パブリック・客室のコンセプト、デザイン・設計、
客室・客室廊下の内装施工、アート、FF&Eを担当しました



ナカサンドパートナーズ

2025年4月1日（火）、リーガロイヤルホテル(大阪)は1年以上をかけた大改装を終え、IHGホテルズ&リゾーツのコレクションブランドの一つである「ヴィニェット コレクション」を導入し、「リーガロイヤルホテル大阪 ヴィニェット コレクション」としてグランドオープンします。前身である新大阪ホテルを開業して以来、国賓・皇室をはじめ多くのお客様をお迎えし、創業90周年を迎える節目となる2025年。ホテルの歴史やアイデンティティを受け継ぎ、周囲に広がる水の魅力を融合させた、時代を超えて愛される空間へと生まれ変わります。

乃村工藝社のデザインチーム RENSは、エントランス・レセプション・パブリックと客室、宴会場などのコンセプト、デザイン・設計、客室・客室廊下の内装施工、アート、FF&Eを担当しました。リニューアルのコンセプトは「伝統美と水の融合」。日本を代表する建築家・吉田五十八氏によって、“日本の美”を取り入れた和洋折衷の文化融合により設計されたという、そのレガシーを尊重しながら、より一層魅力を引きだてつつ、人々の生活と文化の発展に大きな影響をもたらした中之島の「水」や「川」との関係性を深めることで、ここにしかないホテル空間を創造します。

リーガロイヤルホテルについて

大阪政財界による「賓客のための近代的ホテルを大阪に」という声のもと、“大阪の迎賓館”として1935年に創業。2025年4月に開幕する大阪・関西万博やIR開業等、今後のインバウンドや宴会の需要拡大などに対応するため、大規模なリノベーションを行いました。リノベーション対象は客室のほか、宴会場やレストラン、公共エリアも含んでいます。

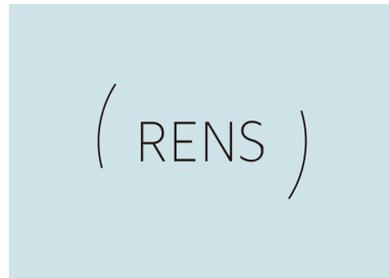


インテリアデザイン | RENS

RENSの代表でありクリエイティブディレクター、松浦竜太郎が率いる乃村工藝社のデザインチーム。歴史やコンテクストを読み取り、本質を追求したコンセプトで、上質なホスピタリティ空間を創り出しています。場の価値を最大限に高め、空間に新たな関係性を生み出すことで、未来や社会を豊かにできるように心がけており、様々な媒体でも取り上げられ、2020年には特集号『Ryutaro Matsuura』が商店建築社から出版。国内外のアワードを多数受賞しています。



松浦竜太郎

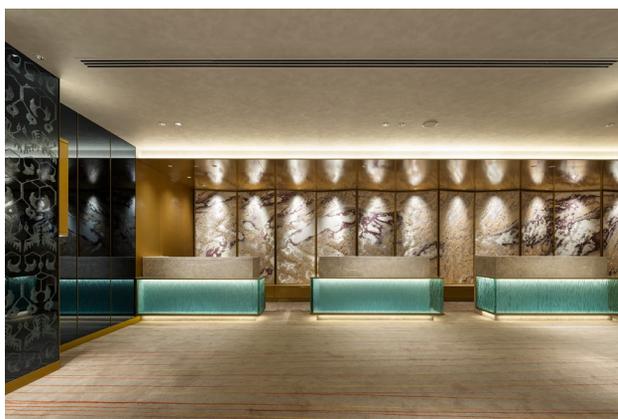


<https://www.rens-design.jp/>

ロビー・レセプション



床一面に敷かれた豪華絢爛な大綴通「万葉の錦」は、これまでの歴史に敬意を表してそのまま継承。吉田五十八氏の設計による艶やかな鳥模様金時絵が施された柱の2面はのこしつ、もう2面にはグリーンペンミラーを設置。これにより周囲の景色やレセプションを映しこみ、空間の繋がりをつくるよう意図しています。

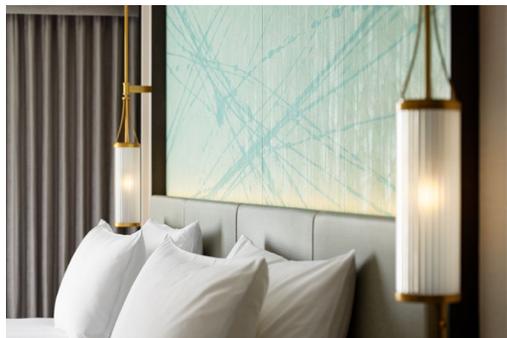


正面の壁に備えた西陣織による屏風でお客様をお出迎えます。お客様の心を尊重してお出迎えるという屏風がもつ意味と、ホテルのおもてなしの心を重ね合わせて採用しました。本屏風ならではのデザインとして、“ふくらし織”という伝統技法を大胆に応用し、雄大な水の躍動感を表現しました。

客室



客室に入ると床一面に広がるのは、川の水面とそこに映る光のきらめき。ベッドはそこに浮かんでいるかのような浮遊感を生み出し、心が解き放たれる心地よい時間が流れます。ホテルのコーポレートカラーであるロイヤルグリーンを基調とし、西洋のクラシックな様式を取り入れている廻り縁や建具などを活かすことで、歴史が継承された格調の高い空間を作りました。



エレベーターホール／客室階の廊下



エレベーターで客室に上がると、川の水面を照らす月明かりや揺らめく光が、お客様を客室へと誘います。中之島の川の水と、水面に映る月と光をテーマに金属素材を用いて制作したアートは、



見る場所により表情を変え、その時々でゆらめく中之島の景を感じさせます。

アート

各所に“日本の伝統美”と“水”を感じさせるアートを点在させることで、ホテルの歴史やアイデンティティを継承すると同時に周囲に広がる水の魅力を融合させ、このホテルならではの体験価値を高めます。

老舗『HOSOO』による西陣織屏風

レセプション正面の壁に備えた西陣織による屏風は、日本の伝統的な高級紋織物の卓越した技術と西陣織の豊かな質感により、世界から注目を集めている西陣織の老舗『HOSOO』のオリジナル作品。中之島の発展に大きな影響をもたらした水の力をHOSOO独自のアプローチで仕上げています。

HOSOO | 細尾 真孝 (Hosoo Masataka)

“書”で水の躍動感を描く ―ヘッドボード―

ヘッドボードには、この地の文化発展の原動力である水の魅力を表現した書をあしらっています。墨の濃淡や滲み、かすれなどで細やかな表情を生み、水面の動きや力強さ、立体感などを表現しました。

書家 | 川尾 朋子 (Kawao Tomoko)



写真：ナカサアンドパートナーズ

施設概要

施設名	リーガロイヤルホテル大阪 ヴィニェット コレクション
グランドオープン日	2025年4月1日（火）
所在地	大阪府大阪市北区中之島 5-3-68
公式ホームページ	https://www.rihga.co.jp/osaka

株式会社 乃村工藝社

乃村工藝社は、商業施設、ホテル、企業PR施設、ワークプレイス、博覧会、博物館などの企画、デザイン、設計、施工から運営管理までを手掛ける空間の総合プロデュース企業です。グループ全体では、全国10拠点・海外8拠点、国内外6つのグループ会社で事業展開しています。1892年（明治25年）から培ってきた総合力を活かし、フィジカルとバーチャルを融合させた空間価値の提供で、人びとに「歓びと感動」をお届けしています。